

「マーケットの浅読み・深読み」

発行・編集:FXニュースレター

執筆担当:斎藤登美夫



◆◆◆ No.0713 ◆◆◆

22/11/16

【ドル/円は下降トレンド入り、来年春ごろ底入れか!?】

ドル/円が年初来高値 151.94 円を示現したのは 10 月 21 日。その 5 日後、10 月 26 日付の当レターで筆者は「ドル高は『8-9 合目』に到達か」とレポートしていた。詳細はバックナンバーを参考にされたい。ただ、その後の動きをみると、151.94 円が「8-9 合目」どころか当面のピークだった感を否めないだろう。いずれにしても、ドル/円相場の上値トライ機運が後退した感のあるなか、今後は一体どう動くのか。以前に何度か報じている「ドル安サイクル」の観点からすると、来年の春から夏にかけドルはボトムをつけ再上昇へと転じる可能性がありそうだ。

◎短期波動からすれば、23 年は「おおむねドル冴えない 1 年」に!?

ドル/円における 3 つの「ドル安サイクル」については、過去の当レターでも何度かレポートしている。こちらも詳細はバックナンバーを是非とも当たって欲しいが、前回レポートした際のサイクルなどを下記でいま一度掲載しておく(赤字は今回修正を加えた部分、11-14 年データは割愛)。

長期波動(66 カ月)	中期波動(20-25 カ月)	短期波動(10-15 カ月)
	・15/08/24 116.15(26 カ月)	左同 (10 カ月)
↓	↓	
・16/06/24 98.65(56 カ月)	・16/06/24 98.65(10 カ月)	・16/06/24 98.65(10 カ月)
↓	↓	・17/09/08 107.33(13 カ月)
	・18/03/26 104.57(20 カ月)	・18/03/26 104.57(7 カ月)
	↓	・19/01/03 104.10(10 カ月)
・20/03/09 101.19(45 カ月)	・20/03/09 101.19(24 カ月)	・20/03/09 101.19(14 カ月)
↓	↓	・21/01/06 102.60(10 カ月)
	↓	・21/08/04 108.72(7 カ月)
	↓	・22/08/02 130.40(12 カ月)
・2025 年ごろ	基本的には 22 年春ごろ (22 年 10 月末段階で未達!?)	(未確定)

上記したドル安サイクルをみると、ドルの短期波動は比較的綺麗、かつわかりやすく観測されている。それによると、8 月 2 日の 130.40 円を起点としたドルの上昇波動がすでに終了し、下降トレンド入りしたと考えるとほぼ間違いなさそうだ。そして、今後の見通しについては経験則からすると短期波動は 10-15 カ月周期をたどることがセオリーであるため、それをそのまま今回に適応させれば来年の 6 月から 11 月ぐらいまでドル安・円高傾向が続く可能性もある。来年の話をするには、さすがにまだ早く「鬼が笑いそう」だが、短期波動を参考にするなら、ザックリ言って来年のドル/円はおおむね冴えない値動きに終始しても不思議はないのかもしれない。

ただし、その場合に問題となるのが中期波動。前段の一覧で示したように、本来であれば「今年の春ごろ」にも達成見込みのボトム形成が見送られ、波動が大きく拡大している。前回安値からすでに 30 カ月を超える時間の経過で、こちらはいささかやり過ぎか。これを逆に言えば、いつ中期の底入れを達成しても不思議ではないとも思われる。

となると、前述した短期波動の見通しより早くドルは底入れを達成。それも「短期」と「中期」の両波動でボトムを付けることになる可能性もないではない。やや我田引水という気もするが、今月に入ってからドル暴落は、その一端の動きという気もしており、本当に早ければ今月あるいは来月にも底入れ達成。ドル再上昇へと向かう展開も、一応頭の片隅にとどめておきたいところだ。(了)



当レターは、情報提供のみを目的としたものです。内容に関して正確であるよう注意を払っておりますが、その正確性を保証することはできません。投資や運用にあたっての最終的な判断は、あくまで読者自身の責任と判断によって、ご利用いただくようお願い申し上げます。また、本稿の無断転載・転送もご遠慮ください。

なお、本稿に関する問い合わせは『FXニュースレター』までお願い致します。

